

2023 年度事業報告

- (1) 刑事司法制度に関する調査及び研究、研究会、講演会、シンポジウムの開催、セミナー、研修等の実施並びに出版その他の情報提供

1) 刑事司法制度改正に関する調査・研究・情報発信（HRW と連携）

2023 年 6 月より公益財団法人ヒューマン・ライツ・ウォッチと進めている「刑事司法に関する共同キャンペーンを開始した。

① 「人質司法」を考えるシンポジウム

日時：6 月 30 日（金）18：00～20：00

場所：龍谷大学大阪梅田キャンパス

出席：対面参加（約 70 名）、オンライン参加（約 200 名）

コンテンツ：

- ・「人質司法」の問題点解説…… browse 理事
- ・「人質司法」体験についてのトークディスカッション
…… 山岸忍氏と弁護士、郷原信郎氏（元検察官）
- ・「国際社会からみた日本の刑事司法とビジネス」についてのパネルディスカッション
…… 山岸忍氏とイエスパー・コール氏
- ・共同キャンペーン開催宣言…… 笹倉事務局長

② 「世界えん罪の日」記者会見

日時：10 月 2 日（月）

場所：司法記者クラブ

内容：HRW と共同で会見

③ 「人質司法サバイバー国会」

日時：11 月 10 日（金）12：00～13：30

場所：参議院議員会館

出席：対面（190 名）

コンテンツ：

- ・「ひとごとじゃないよ！人質司法プロジェクトからの問題提起と提案
- ・基調スピーチ
- ・国会議員、サバイバー当事者や関係者による討議とスピーチ
国会議員（6 名）、サバイバー当事者（12 名）

④ 人質司法記者会見

日時：3 月 6 日（水）

場所：司法記者クラブ

内容：HRW と共同で会見

⑤ 司法制度改正に向けた提案活動

「人質司法」問題について、海外比較などを含めつつ調査・研究を行うとともに、議員へのロビイング活動を行い、立法・行政への働きかけやメディアや市民への情報発信を行った。

- ・ 7 月よりロビイング活動を開始（継続中）
- ・ 要綱案の作成
- ・ 海外司法制度比較・検討

⑥ 人質司法問題を国際社会に訴えるイベント

日時：2 月 22 日

場所：アジアソサエティ

内容：パネルディスカッションで登壇（HRW と合同）

2) IPJ 支援事件に関する事件内容の検討と情報共有（全体会として実施）

日時：11 月 19 日（日）12：30～17：00

場所：立命館大学朱雀キャンパス

出席：IPJ メンバー、ボランティア学生、関連弁護士

3) 各えん罪事件支援集会への参画

- ① 関西市民集会 たんぽぽの会参画（10/28）
- ② 映画「俺の記念日」上映会（1/30）
- ③ 大阪人権フェスタ参画（2/10）
- ④ アジアソサエティ人質司法イベント参加（2/22）
- ⑤ 狭山事件集会で模擬裁判の実施（2/23）

4) 神戸質店事件シンポジウム（3/30）

日時：3 月 30 日（土曜日）

場所：甲南大学

出席：150 名（IPJ、ボランティア学生、弁護士・支援者、一般）

(2) 科学的見地から支援可能な冤罪事件についての調査、相談及び支援

1) 既支援決定事件についての活動

- ① 25 海遊館事件
支援体制の検討

- ② 304 神戸質店事件
 - ・ ご本人への接見 (6/1)
 - ・ 目撃者実証実験 (9/28)
 - ・ 支援シンポジウム (3/30) 前掲

- ③ 434 今西事件
 - ・ 控訴審期日に裁判傍聴と支援集会を実施
(5/11、6/15、10/26、11/30、2024 年 3/14)

- ④ 459 クリス事件
 - ・ 第 1 審にむけた公判前整理手続き

2) 新規相談事件の審査活動

- ① 相談件数
106 件

- ② 審査活動
関東 1 班、関西 5 班体制で、支援可能事件を審査

(3) その他の事業活動

1) 海外のイノセンス団体との連携

- ① イノセンス・ネットワーク (IN)
 - ・ 2023 年 4 月 14～15 日、アリゾナ（アメリカ）で開催された大会に、6 名派遣
 - ・ 2024 年 3 月にニューオリンズ（アメリカ）で開催された大会に 3 名派遣
 - ・ 2024 年 3 月にジュネーブ（スイス）で開催されたヨーロッパ大会に 1 名派遣
- ② 台湾イノセンス・プロジェクトと日常的な情報交換を行った。